



平成23年2月期 第1四半期決算短信

平成22年7月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ジェーソン

コード番号 3080 URL <http://www.jason.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長

(氏名) 太田 万三彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長

(氏名) 板谷 浩志

TEL 04-7193-0911

四半期報告書提出予定日 平成22年7月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第1四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	5,278	4.8	136	△33.1	149	△29.6	87	△7.0
22年2月期第1四半期	5,038	—	204	—	211	—	93	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
23年2月期第1四半期	6.80	—
22年2月期第1四半期	7.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
23年2月期第1四半期	6,183	2,235	36.1	174.46
22年2月期	5,825	2,239	38.4	174.77

(参考) 自己資本 23年2月期第1四半期 2,235百万円 22年2月期 2,239百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
22年2月期	—	—	—	7.10	7.10
23年2月期	—	—	—	—	—
23年2月期(予想)	—	—	—	7.10	7.10

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期	10,520	4.0	230	△36.7	250	△34.3	130	△29.9	10.15
連結累計期間	20,880	5.8	350	△27.2	400	△23.1	220	△24.4	17.17

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年2月期第1四半期	12,812,000株	22年2月期	12,812,000株
② 期末自己株式数	23年2月期第1四半期	一株	22年2月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	23年2月期第1四半期	12,812,000株	22年2月期第1四半期	12,812,000株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、本資料の作成日現在において入手している情報に基づくものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績はこれらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、一部景気回復の兆しと共に企業業績は回復傾向にあるものの、雇用情勢・所得環境について改善には至っておらず、個人消費は将来不安に起因する節約志向の高まりから依然として低迷しており、企業をとりまく環境は厳しい状況で推移してまいりました。

このような状況のもと、当社グループは市場競争力を強化するため、新規出店を促進し、コスト削減等経営の合理化を進めてまいりました。その結果、当第1四半期連結会計期間は4店舗出店し、売上高5,278百万円(前年同期比4.8%増)、営業利益136百万円(前年同期比33.1%減)、経常利益149百万円(前年同期比29.6%減)、四半期純利益87百万円(前年同期比7.0%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計としては、新規4店舗出店等に伴う現金及び預金、商品等の増加により、前連結会計年度末に比べて358百万円増加し、6,183百万円となりました。負債合計は、商品仕入の増加による買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べて362百万円増加し、3,948百万円となりました。純資産合計は、四半期純利益の計上、剰余金の配当等により、前連結会計年度末に比べて3百万円減少し、2,235百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期の連結業績予想につきましては、前回公表(平成22年4月13日付)いたしました業績予想に変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

a. 棚卸資産の評価方法

四半期連結会計期間末における棚卸高の算出に関して実地棚卸を省略し前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

b. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	845,003	708,628
売掛金	148,468	136,794
商品	1,522,821	1,406,243
貯蔵品	10,557	10,577
繰延税金資産	33,052	37,176
その他	157,092	142,995
貸倒引当金	△60	△60
流動資産合計	2,716,935	2,442,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,646,330	1,613,942
減価償却累計額	△947,455	△929,573
建物及び構築物(純額)	698,874	684,369
土地	1,069,978	1,069,978
リース資産	120,848	89,612
減価償却累計額	△16,487	△10,992
リース資産(純額)	104,360	78,619
その他	256,553	251,185
減価償却累計額	△200,115	△194,828
その他(純額)	56,437	56,357
有形固定資産合計	1,929,651	1,889,324
無形固定資産	162,025	162,492
投資その他の資産		
投資有価証券	934	980
長期貸付金	108,200	108,500
敷金及び保証金	1,047,341	1,075,541
繰延税金資産	104,581	143,753
その他	209,242	200,216
貸倒引当金	△95,000	△197,421
投資その他の資産合計	1,375,299	1,331,569
固定資産合計	3,466,977	3,383,386
資産合計	6,183,913	5,825,743

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,922,597	1,661,200
短期借入金	380,000	332,800
1年内返済予定の長期借入金	397,974	373,068
リース債務	20,878	18,509
未払法人税等	30,805	82,895
賞与引当金	61,464	31,438
その他	493,089	500,359
流動負債合計	3,306,809	3,000,270
固定負債		
長期借入金	311,790	292,478
リース債務	89,536	64,722
退職給付引当金	87,929	81,273
役員退職慰労引当金	132,004	127,251
その他	20,643	20,643
固定負債合計	641,904	586,370
負債合計	3,948,714	3,586,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	320,300	320,300
資本剰余金	259,600	259,600
利益剰余金	1,655,049	1,658,926
株主資本合計	2,234,949	2,238,826
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	248	275
評価・換算差額等合計	248	275
純資産合計	2,235,198	2,239,102
負債純資産合計	6,183,913	5,825,743

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)
売上高	5,038,015	5,278,451
売上原価	3,765,896	3,947,775
売上総利益	1,272,119	1,330,676
販売費及び一般管理費	1,067,709	1,193,963
営業利益	204,409	136,712
営業外収益		
受取利息	1,561	2,120
受取手数料	4,881	5,497
固定資産賃貸料	14,042	11,999
その他	4,313	5,106
営業外収益合計	24,800	24,724
営業外費用		
支払利息	3,472	2,926
固定資産賃貸費用	12,965	8,731
その他	804	473
営業外費用合計	17,242	12,131
経常利益	211,967	149,305
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5,634	7,142
特別利益合計	5,634	7,142
税金等調整前四半期純利益	217,602	156,448
法人税、住民税及び事業税	125,045	26,045
法人税等調整額	△1,133	43,314
法人税等合計	123,911	69,359
四半期純利益	93,690	87,088

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	217,602	156,448
減価償却費	22,220	30,011
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,634	△102,421
賞与引当金の増減額 (△は減少)	27,272	30,026
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	319	6,656
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,769	4,752
受取利息	△1,561	△2,120
支払利息	3,472	2,926
売上債権の増減額 (△は増加)	△37,810	△11,674
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△54,589	△116,556
仕入債務の増減額 (△は減少)	608,279	261,397
その他	48,442	83,517
小計	831,783	342,962
利息の受取額	1,545	2,136
利息の支払額	△3,374	△2,947
法人税等の支払額	△126,811	△69,574
営業活動によるキャッシュ・フロー	703,143	272,576
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	6,000	6,000
定期預金の預入による支出	△7,507	△7,515
有形固定資産の取得による支出	△26,364	△49,127
無形固定資産の取得による支出	—	△132
敷金及び保証金の差入による支出	△45,001	△81,285
敷金及び保証金の回収による収入	—	51
預り保証金の返還による支出	—	△7,000
その他	56	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,816	△138,709
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	69,600	47,200
長期借入れによる収入	50,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△123,795	△105,782
リース債務の返済による支出	—	△5,362
配当金の支払額	△83,634	△85,063
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87,829	992
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	542,498	134,859
現金及び現金同等物の期首残高	1,349,532	695,295
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,892,030	830,155

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間（自平成22年3月1日 至平成22年5月31日）

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める小売事業の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間（自平成22年3月1日 至平成22年5月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第1四半期連結累計期間（自平成22年3月1日 至平成22年5月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。